【回復期リハビリテーション病棟　実績について】

算出期間	令和　8 年　7 月　1 日　～　令和　8 年　9 月　30 日

◆回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数

33　名

◆退棟患者のうち、回復期リハビリテーションを必要とする状態の区分内訳

①脳血管疾患、脊髄損傷、頸部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は手術後の２か月以内	9　名
②大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後２か月以内	18 名
③外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後２か月以内	6　名
④大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後１か月以内	0　名
⑤股関節又は膝関節の置換術後１か月以内	0　名

ＦＩＭ(機能的自立度評価票)は、実際の日常生活動作（ＡＤＬ）を評価する方法です。運動（食事・更衣・トイレ等）１３項目と運動（理解・記憶等）５項目に分かれており、全１８項目を介助量に応じて７段階で評価します。



①　回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	33　名
②　①のうち実績指数の計算対象とした患者数	27　名
③　②患者の退棟時のＦＩＭ得点（運動項目）から、入棟時のＦＩＭ（運動項目）を控除したものの総和	850　点
④　②の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和	20.91
⑤　実績指数	40.7 点
⑥　直近に報告した実績指数	43.8 点

医療法人 社団 健寿会
KENJYUKAI Inc.

http://www/.yamanoue-hospital.jp